

第2次仙北市総合計画(改訂版)

実 施 計 画

{ 2025 年度 ~ 2027 年度 }
{ (令和 7 年度) (令和 9 年度) }



令和7年 12 月
秋田県仙北市

目 次

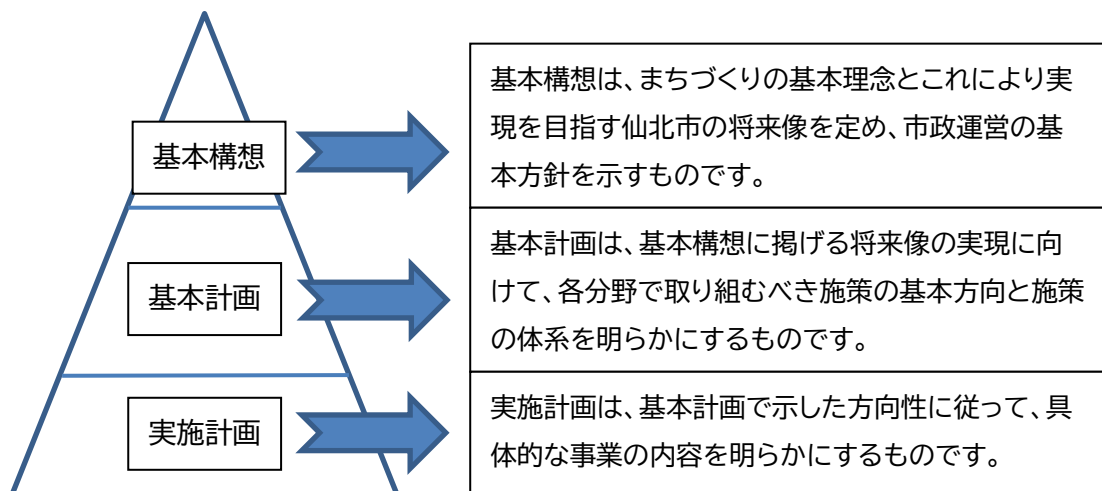
実施計画の策定にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・	1
実施計画事業総括表・・・・・・・・・・・・・・・・	2
《実施計画事業概要》	
1. 総務部 ～人、組織、未来づくり～・・・・・・・・	4
2. 企画部 ～幸福度にあふれる「仙北市」を次世代につなぐ～・・・・・・・・	6
3. 市民福祉部 ～優しさにあふれ健やかに暮らせるまち～・・・・・・・・	8
4. 観光文化スポーツ部 ～観光・国際交流・文化財の保護と活用・スポーツ振 興の推進による幸福度No.1 のまちづくり～・・・・・・・・	12
5. 農林商工部 ～創造性あふれる産業が息づくまちづくり～・・・・・・・・	17
6. 建設部 ～インフラ整備は、地域の発展と市民生活の質を向上させる～・・	20
7. 教育委員会 ～「誰をも取り残さない教育」、「誰もが生涯にわたって学び続 ける教育」による幸福度No.1 のまちを目指して～・・・・・・・・	23
8. 医療局 ～市民に寄り添った医療を提供し、市民から愛され信頼される病院 運営の構築～・・・・・・・・	26

実施計画の策定にあたって

●計画策定の趣旨と基本的な考え方

この実施計画は、第2次仙北市総合計画(改訂版)(令和6年度～令和7年度)で策定した将来像の実現に向けて、基本計画に掲げた施策を計画的に実現するための具体的な実行計画として位置づけられる短期計画であり、計画期間における市政執行の基礎となるものです。

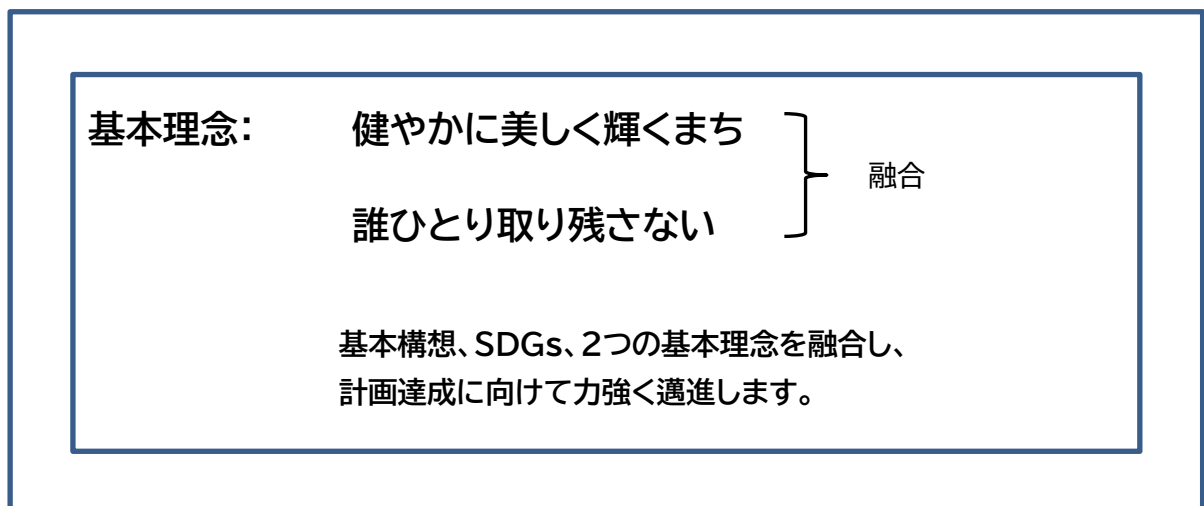
《第2次仙北市総合計画(改訂版)の構成図》



●計画の期間

この実施計画は、2025年度(令和7年度)から2027年度(令和9年度)までの3か年を計画期間としています。なお、この実施計画は、毎年度向こう3か年を期間とするローリング方式により策定するものとします。

●仙北市の目指すまちの基本理念



実施計画事業総括表

(単位:千円)

主 要 施 策	2025年度		2026年度		2027年度	
	令和7年度		令和8年度		令和9年度	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
総務部 ～人、組織、未来づくり～						
人材マネジメントの推進	2,882	2,880	2,882	2,880	2,882	2,880
持続可能な行財政基盤の確立並びに行政サービスの充実	0	0	0	0	0	0
消防体制の充実・防災体制の強化	10,628	10,628	10,628	10,628	11,528	10,628
課税の適正化及び公平な負担の実現	13,464	0	0	0	0	0
行政手続きのDX推進	713	713	713	713	713	713
公共施設等マネジメントの推進	20,000	1,000	395,000	20,300	67,410	67,410
合 計	47,687	15,221	409,223	34,521	82,533	81,631
企画部 ～幸福度にあふれる「仙北市」を次世代につなぐ～						
移住定住の促進 多様な生活スタイルへの対応、近未来実証技術実証・実装の推進	68,236	43,945	56,124	37,889	56,124	37,889
持続可能な行財政基盤の確立並びに行政サービスの充実	936,275	0	936,275	0	936,275	0
公共交通機関の維持と利便性の向上	97,220	19,647	103,588	26,015	96,785	26,015
男女共同参画社会の実現、地域活性化関連事業	42,691	22,391	41,474	20,574	41,529	21,229
合 計	1,144,422	85,983	1,137,461	84,478	1,130,713	85,133
市民福祉部 ～優しさにあふれ健やかに暮らせるまち～						
保健活動・健康づくりの推進	75,487	32,004	65,486	32,003	65,486	32,003
医療体制の充実	12,731	8,192	12,731	8,192	12,731	8,192
子育て支援保育の充実(こども家庭センター、保健課)	1,110,968	245,624	1,110,968	245,624	1,110,968	245,624
低所得者福祉の充実	457,430	108,634	457,430	108,634	457,430	108,634
高齢者福祉の充実	5,694	165	7,435	3,235	7,435	3,235
障がい者(児)福祉の充実	705,765	181,365	722,352	183,670	721,372	183,690
母子(父子)福祉の充実	5,192	4,327	5,192	4,327	5,192	4,327
社会保障制度(国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険事業)の充実	45,035	17,255	42,328	17,859	42,477	18,008
廃棄物対策と快適な生活環境の維持	85,296	1,254	91,186	1,347	97,076	1,440
合 計	2,503,598	598,820	2,515,108	604,891	2,520,167	605,153
観光文化スポーツ部 ～観光・国際交流・文化財の保護と活用・スポーツ振興の推進による幸福度No.1のまちづくり～						
安全で安心を基軸とした観光誘客態勢の整備	69,249	25,034	70,065	25,305	69,765	25,305
質の高い観光地形成	67,183	24,828	68,866	25,066	68,866	25,066
質の高い観光地形成	9,322	5,422	7,663	7,638	8,463	8,438
交流人口の拡大と特色ある観光	11,301	6,164	11,602	7,085	11,256	5,813
歴史的文化遺産の活用	73,502	30,713	72,684	41,543	91,240	49,031
生涯スポーツの推進	66,805	41,322	69,710	69,710	69,710	69,710
合 計	297,362	133,483	300,590	176,347	319,300	183,363

実施計画事業総括表

(単位:千円)

主 要 施 策	2025年度		2026年度		2027年度	
	令和7年度		令和8年度		令和9年度	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
農林商工部 ～創造性あふれる産業が息づくまちづくり～						
魅力ある農業の振興	37,149	10,996	35,270	10,270	35,270	10,270
畜産の振興	29,116	20,070	29,200	20,250	29,200	20,250
農業現場を支える人材の確保	14,550	1,590	14,550	1,590	14,550	1,590
土地改良の推進	197,590	41,673	571,500	0	660,000	0
豊かな森林資源の整備と活用促進	87,573	76,853	142,533	110,745	78,631	77,203
中山間地域及び耕作放棄地の有効活用	179,674	44,311	12,984	2,638	12,984	2,638
商工業の振興	2,440	2,440	2,130	2,130	2,060	2,060
物産の振興	3,767	602	5,931	4,667	5,931	4,366
企業立地の推進と企業活動の支援	15,850	7,626	13,259	5,135	18,183	10,159
合 計	567,709	206,161	827,357	157,425	856,809	128,536
建設部 ～インフラ整備は、地域の発展と市民生活の質を向上させる～						
安全な水道の供給	520,195	66,636	458,609	55,091	430,845	55,042
下水道の整備	114,646	119	0	0	0	0
温泉の安定供給	16,573	16,573	14,637	14,637	14,637	14,637
道路網の整備	332,674	18,779	243,200	2,457	269,200	2,440
交通安全の推進	5,700	0	5,700	0	5,700	0
公園・緑地の整備	20,481	20,481	21,254	21,254	21,254	21,254
防災体制の充実	41,210	10	41,210	10	41,210	10
住宅・住環境の整備	46,061	45,656	48,540	48,135	48,540	48,135
都市計画の推進	10,403	7,675	11,701	6,201	0	0
自然・歴史的環境の保全と活用	731	731	731	731	731	731
合 計	1,108,674	176,660	845,582	148,516	832,117	142,249
教育委員会 ～「誰をも取り残さない教育」、「誰もが生涯にわたって学び続ける教育」による幸福度No. 1のまちを目指して～						
未来を担う子どもたちの育成	8,426	1,726	8,426	1,726	8,426	1,726
学校環境(ハード・ソフト面)の充実	45,874	2,360	45,874	2,360	45,774	2,360
ICTを活用した学校教育の充実	15,359	4,542	19,699	8,882	19,699	8,882
持続可能で望ましい学校の適正配置	841	841	304	304	128	128
若者の交流、定着(土着)支援	9,815	7,680	9,690	7,530	9,690	7,530
多様な教育文化の交流の場づくり	2,807	2,807	2,934	2,934	2,934	2,934
読書活動の推進	57,802	51,396	57,802	51,396	57,802	51,396
地域に根ざした文芸、美術作品の充実と周知	2,587	1,576	2,860	1,850	2,910	1,900
安全安心な給食の提供	99,398	94,791	99,551	99,551	92,581	92,581
合 計	242,909	167,719	247,140	176,533	239,944	169,437
医療局 ～市民に寄り添った医療を提供し、市民から愛され信頼される病院運営の構築～						
役割・機能の最適化と連携の強化	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
医師看護師等の確保と働き方改革の推進	2,400	2,400	4,200	4,200	6,400	6,400
新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組	0	0	0	0	0	0
施設・設備の最適化	0	0	0	0	0	0
合 計	11,400	11,400	13,200	13,200	15,400	15,400
総 合 計	5,923,761	1,395,447	6,295,661	1,395,911	5,996,983	1,410,902

総務部 ～人、組織、未来づくり～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
人材マネジメントの推進	人材確保	①人材確保 中長期計画を踏まえながら、地域の実情や行政需要の変化への対応や、確保・育成が困難な人材の補完、組織の力を効果的に発信。 ②人材育成 職員研修を通じた人材育成、人事評価を活用した職員の育成。チャレンジする人材確保。 ③職場環境の整備 育児・介護等と仕事との両立支援、組織や仕事に対する貢献意欲の向上。	677	677	677	677	677	677
	人材育成		2,205	2,203	2,205	2,203	2,205	2,203
	職場環境の整備		0	0	0	0	0	0
		合計	2,882	2,880	2,882	2,880	2,882	2,880
持続可能な行政基盤の充実並びに行政サービスの充実	補助金評価	本市における近年の予算編成は、ふるさと仙北応援基金や財政調整基金の取崩しに頼ったものとなっており、外的要素により致命的な影響を受けるおそれがある。その危機的状況を克服し、将来を見据えた持続可能な財政構造の確立のため、引き続き部局を超えて連携し、次の事業に取り組む。 ①施策評価(主担当:企画政策課) ②事務事業評価(主担当:企画政策課) ③補助金評価 【参考】財政調整基金残高の目安(標準財政規模の10%～20%) ※11億5,827万円～23億1,654万円 2022年度の標準財政規模:115億8,273万8千円 総体的な業務時間の削減のため、時間外勤務の削減、年次有給休暇取得を推進する。 ④業務量調査結果に基づく人員配置及び人件費の適正化(主担当:総務課、事務事業総合調整室)	0	0	0	0	0	0
	業務量調査結果に基づく人員配置及び人件費の適正化		0	0	0	0	0	0
	業務量調査結果に基づく人員配置及び人件費の適正化		0	0	0	0	0	0
		合計	0	0	0	0	0	0
消防体制の充実・防災体制の強化	消防団員募集活動	近年多発している豪雨災害をはじめ、本市特有の火山災害など各種事案に対応するため、消防団員の確保、災害時の情報伝達手段の充実等、災害対応の充実を図ることが必要である。 ①減少傾向にある消防団員数を増やせるよう、募集活動を強化し、地域防災力の向上に努める。 ②防災行政無線や安全安心メール、SNSなどを最大限活用し、情報発信に努めるとともに、事務事業総合調整室と連携しながら次世代の情報発信システムを構築する。 ③各町内会等自主防災組織結成を推進し、災害時における自助・共助の意識啓発に努める。併せて既存団体へは、毎年の訓練実施や防災教室の開催を促すなど組織の活性化を図りながら、活動を継続していけるよう支援を継続する。	24	24	24	24	24	24
	女性消防団員の活動		90	90	90	90	90	90
	情報伝達システムの運用		9,375	9,375	9,375	9,375	9,375	9,375
	大規模訓練の実施		129	129	129	129	1,029	129
	町内会防災学習会		1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	街頭での防災啓発活動		10	10	10	10	10	10
		合計	10,628	10,628	10,628	10,628	11,528	10,628

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
課税の適正化及び公平な負担の実現	土地実地調査	固定資産税の適正課税のために、地方税法第408条に基づく実地調査を行う。 ①土地の実地調査 ②家屋の実地調査 ③土地家屋登記簿照合 市内全域調査完了後は、5年間で全域を調査する等、定期的 に調査を行っていく。 ④税負担の公平性や自主財源確保のため、滞納者に対し納付 勧奨、財産調査及び適正な滞納処分を行う。	0	0	0	0	0	0
	家屋実地調査及び登記簿照合		0	0	0	0	0	0
	土地登記簿照合		13,464	0	0	0	0	0
	目標収納率の達成		0	0	0	0	0	0
		合計	13,464	0	0	0	0	0
行政手続きのDX推進	行政手続きのオンライン化	いつでも・どこでも・簡単に手続きが完結する行政サービスをめざし、次の事業を検討する。 ①行政手続きのオンライン化 ②証明書コンビニ交付サービス ③公共施設利用申請のスマート化	713	713	713	713	713	713
	証明書コンビニ交付サービス		0	0	0	0	0	0
	公共施設利用申請のスマート化		0	0	0	0	0	0
		合計	713	713	713	713	713	713
公共施設等マネジメントの推進	遊休財産の除却・譲渡を推進	公共施設について、長期的な視点から更新・統廃合・長寿命化等を計画的に行うことで財政負担を軽減・平準化することが必要である。 ①市有財産や市有施設のうち、今後活用が見込めない遊休財産は、除却・譲渡を推進する。 ②各公共施設等のマネジメントをより効果的に行うため、公共施設等マネジメントの仕組みを構築し、施設の対策優先順位を定める。	20,000	1,000	395,000	20,300	67,410	67,410
	公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の見直し		0	0	0	0	0	0
		合計	20,000	1,000	395,000	20,300	67,410	67,410

企画部 ～幸福度にあふれる「仙北市」を次世代につなぐ～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
移住定住の促進 多様な生活スタイルへの対応、 近未来実証・実装の推進	移住おもてなし事業		7,249	7,249	7,249	7,249	7,249	7,249
	移住者へのさめ細かな対応		4,218	485	4,218	485	4,218	485
	空き家対策	①2024年度、移住・定住対策を企画部まちづくり課の最優先課題とする。他市町村にはない観光、アクティビティ、リトリート体験など市の魅力を最大限にアピールし、移住・定住者の増加を図る。併せて、空き家対策の充実、結婚支援などに取り組む。 A 移住おもてなし事業(新規:移住体験ハウス、移住ワンストップセンター) B 移住者へのさめ細かな対応(新規:雪かき体験など) C 空き家対策(新規:空き家ワンストップセンター) D 定住促進奨励金・就業者等移住支援金 E 結婚新生活支援事業補助金	6,516	16	6,516	16	6,516	16
	定住促進奨励金・就業者等移住支援金	②本市における最大の課題は、若者の進学、就職に伴う社会減(18才の崖)にある。コロナ禍は社会生活にネガティブな変化をもたらしたが、一方でテレワーク・ワーケーションやサテライトオフィスなど新たな価値観を産んだ。2023年度までの3年間、国交付金を活用して実施したサテライトオフィス誘致について、市単独による自走の目途が立ったことから、事業自体を農林商工部に移管して行う。また、同じくデジタル人材育成事業について、今後、市単独で行うための展開スキーム・マニュアルが整ったことから、市内スタートアップ企業と連携して実施する。 F 新型モビリティサービス導入・企画事業(市単:まちづくり課) G デジタル人材育成事業(市単:市内スタートアップ企業と連携) ※サテライトオフィス誘致PR・企画運営事業(市単・2024商工課移管)	4,867	431	4,867	431	4,867	431
	結婚新生活支援事業補助金		3,600	34	3,600	34	3,600	34
	新型モビリティサービス導入・企画事業	③これまで培った仙北市のインバウンド対応力やロケーションを最大限に発揮し、昨今国内に開校が相次ぐインターナショナルスクールの誘致に取り組み、少子高齢化の改善、地域経済の発展及び関係人口の拡大を図る。 I インターナショナルスクール誘致事業 (デジ田:地方創生推進交付金)	29,296	29,296	29,296	29,296	29,296	29,296
	デジタル人材育成講座開設バックアップ(地方創生推進事業費)		378	378	378	378	378	378
	インターナショナルスクール市内視察件数(インターナショナルスクール誘致事業)		12,112	6,056	0	0	0	0
	合計		68,236	43,945	56,124	37,889	56,124	37,889
持続可能な行財政基盤の確立並びに行政サービスの充実	法定外目的税の導入(市民説明会)		0	0	0	0	0	0
	庁舎機能の再々編	①喫緊の課題である財政健全化に向けて、2023年度に設置した仙北市財政健全化庁内検討委員会により、歳入の増加(“稼ぐ”市役所)、歳出の削減、施設管理や事務事業の見直しなどを最優先で進める。あらゆる方向から検討を進め、仙北市政策調整会議での議論を経て施策を立案して予算化に結びつける。2023年度にスタートさせた法定外目的税(宿泊税等)・普通税(空き家税等)などの検討を加速化させるほか、現在、市議会に提案中の庁舎機能の移転・集約を目指す。 A 法定外目的税等(宿泊税など)の導入 B 庁舎機能の再々編(総務部との連携)	0	0	0	0	0	0
	個人版ふるさと納税	②メルカリshopsの活用によるSDGsへの取り組み姿勢をアピールし、ふるさと納税(個人版・企業版)のさらなる増加に取り組む。2024年度は特に企業版ふるさと納税の増加に取り組む。 C 個人版ふるさと納税 D 企業版ふるさと納税	936,275	0	936,275	0	936,275	0
	企業版ふるさと納税	③財政調整基金の枯渇、ふるさと納税頼みの予算編成など危機的な状況にある財政状況からの脱却を目指す。総務部と連携を図りながら、事業評価制度の確立、身の丈にあった財政規模への転換、市民との対話重視、若手職員の育成を柱に行財政改革を行う。 E 事務事業評価 F 施策評価	0	0	0	0	0	0
	事務事業・施策評価		0	0	0	0	0	0
	交付金の活用	④国交付金の活用により、積極的に先進施策に取り組む。 G デジ田等の国交付金を活用した新規事業の提案 ※2024デジ田採択事業:高度外国人材等受入促進事業	0	0	0	0	0	0
	合計		936,275	0	936,275	0	936,275	0

企画部 ～幸福度にあふれる「仙北市」を次世代につなぐ～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
公共交通機関の維持と利便性の向上	既存公共交通の見直し	①仙北市地域公共交通計画において定めた地区別年次計画に基づき、下記の事業を行う。また、全地区において公共交通座談会を開催し、市民・利用者の声を施策に反映させる。 A 既存公共交通の見直し(市民バス・デマンド等) B 民間バス路線の廃止に伴って生じた不便さの解消 C 3年目を迎えた「よぶのる角館」の安定運行と4年目以降に向けた検討 D 財政難を踏まえた秋田内陸線への支援スキーム見直し	0	0	6,368	6,368	6,368	6,368
	民間バス路線の廃止に伴って生じた不便さの解消		150	150	150	150	150	150
	3年目を迎えた「よぶのる角館」の安定運行と4年目以降に向けた検討		31,265	19,497	31,265	19,497	31,265	19,497
	財政難を踏まえた秋田内陸線への支援スキーム見直し		65,805	0	65,805	0	59,002	0
	合計		97,220	19,647	103,588	26,015	96,785	26,015
男女共同参画社会の実現、地域活性化関連事業	男女共同参画推進委員会、女性活躍推進協議会の開催	①女性が働きやすく、活躍できる環境づくりを進めるため、女性の声を市政に取り入れ、支援するとともに男女共同参画社会の形成を積極的に図る。特に若い女性の転出超過を改善するため、子育て部門との連携を強化する。 A 男女共同参画推進委員会、女性活躍推進協議会の開催 B 女性の声を市政に反映(女性向けLINEアンケートを実施) C 市政等への女性参画率向上 D 子育てに理解のある職場環境整備 E 結婚を望む方への積極的支援 ②少子高齢化が顕著で人口減少に歯止めがかからず、地域コミュニティの維持に大きな影響を与えている。2010年に始まった地域運営体事業は役員の高齢化などの課題を抱えているが、地域の拠り所として市民が将来にわたり安心して暮らせるよう維持していく。また、地域おこし協力隊制度を積極的に活用し、多面から地域コミュニティへの参画を促すとともに新たな“気づき”による地域活性化を図る。 F 地域運営体の維持 G 地域おこし協力隊制度の積極的な活用 ③戊辰戦争時に角館の町並みを守った「濱田謹吾少年」に由来する長崎県大村市・吾往会との交流、佐竹氏の繋がりを由来とする秋田市、茨城県常陸太田市との3市連携交流を中心に国内交流を市民レベルで活性化を図る。 H 積極的な国内交流の推進	180	180	180	180	180	180
	女性の声を市政に反映		0	0	0	0	0	0
	市政等への女性参画率向上		0	0	0	0	0	0
	子育てに理解のある職場環境整備		73	73	73	73	73	73
	結婚を望む方への積極的支援		276	276	276	276	276	276
	地域運営体の維持		20,340	40	20,340	40	20,340	40
	地域おこし協力隊制度の積極的な活用		21,268	21,268	19,899	19,899	19,899	19,899
	積極的な国内交流の推進		554	554	706	106	761	761
	合計		42,691	22,391	41,474	20,574	41,529	21,229

市民福祉部 ～優しさにあふれ健やかに暮らせるまち～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
保健活動・健康づくりの推進	特定健診受診率(健康増進事業、予防事業、大腸がん予防事業)	①特定健診受診率の目標については現在策定中の2023年度国保データヘルス計画次期計画にて見直すこととする。また、個別医療機関健診での受診者数も増加しているが、2020年度から始まった医療機関受診結果により健診を受けたとみなす診療情報提供数が増えていないため、医療機関へ制度の周知や協力依頼が必要。	62,821	30,773	62,821	30,773	62,821	30,773
	健康ポイント事業	A 健康増進事業 B 予防事業 C 大腸がん予防事業	123	111	123	111	123	111
	心の健康づくり・自殺予防対策事業	②健康ポイント事業は昨年度の評価に基づき目標値500人を200人に修正し、広報やHPの活用及び景品の見直し等を行った結果、2022実績値は昨年度のおよそ2.2倍となったが、目標値未達のため今後さらに手法を検討する。 D 健康ポイント事業	2,542	1,119	2,542	1,119	2,542	1,119
	PHR管理運営事業	③こころの健康については、ゲートキーパー養成講座受講者数を新たなKPIとして設定し、年間150人を目標値としたところ2022年度は77人の受講があったので更なる上積みを図る。 E 心の健康づくり・自殺予防対策事業	10,001	1	0	0	0	0
		合計	75,487	32,004	65,486	32,003	65,486	32,003
医療体制の充実	医療MaaS管理運営事業	①農山村地域に居住する高齢者等の交通弱者については、医療機関への通院手段も限られており、不定期受診や不適切な服薬が問題となっていることから、これらを解消し、地域で安心して生活できる医療MaaS環境を整備提供する。 A 医療MaaS管理運営事業	12,731	8,192	12,731	8,192	12,731	8,192
	PHR管理運営事業(再掲:「保健活動・健康づくりの推進」へ掲載)	②健康に関するデータを一元管理のうえ、可視化させることで市民の健康意識を喚起し、健診受診率を向上させるとともに、日々の食生活や運動習慣に対してもPHRアプリで介入することで生活習慣病の予防を図る。これらのセルフケアによる健康の維持・増進を通じて市民の健康寿命延伸へと繋げる。 B PHR管理運営事業	0	0	0	0	0	0
		合計	12,731	8,192	12,731	8,192	12,731	8,192

市民福祉部 ～優しさにあふれ健やかに暮らせるまち～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
子育て支援保育の充実（こども家庭センター、保健課）	放課後児童対策事業		142,807	93,533	142,807	93,533	142,807	93,533
	認可保育園等管理費・運営費		13,076	8,249	13,076	8,249	13,076	8,249
	教育・保育施設給付費		502,304	128,480	502,304	128,480	502,304	128,480
	社会福祉法人はなさき仙北補助金	家族形態の変化、就労の多様化、保育ニーズの多様化、地域コミュニティ意識の希薄化が進む中で、保護者が子育てに不安や孤立感を感じることがないよう、相談援助体制の充実を図るために、下記の事業を行う。 ①子どもが心身ともに健やかに育つとともに、保護者が安心して仕事と育児・家庭の両立ができるよう、認定こども園等の施設による教育・保育の推進すると共に、未満児(0～2歳児)特化保育の充実を進め、病児・病後児保育事業を2025年度設置設立を目指します。 A 放課後児童対策事業 B 認可保育園等管理費・運営費 C 教育・保育施設給付費 D 社会福祉法人はなさき仙北補助金	398,232	32	398,232	32	398,232	32
	子育て支援拠点事業		2,142	714	2,142	714	2,142	714
	母子保健対策事業	②各種子ども・子育て支援事業の充実を図るために、2024年度より母子保健機能と児童福祉機能双方を一体的に運営する「こども家庭センター」を開設する。 E 子育て支援拠点事業 F 母子保健対策事業	14,874	13,944	14,874	13,944	14,874	13,944
	子育てファミリー支援事業費	③子育て家庭の経済的安定を図るため、児童手当、育児支援金、出産・子育て応援ギフト等の給付や保育料助成、乳幼児等の医療費助成、多子世帯へのファミリーサポート券配布など、適切かつ効果的に実施 G 子育てファミリー支援事業費 H 在宅子育てサポート事業、 I すこやか子育て保育料助成事業 J 育児支援金給付事業、 K 保育園入所待機児童等支援事業(補助金)	1,635	170	1,635	170	1,635	170
	在宅子育てサポート事業 ※現時点で終了	④未満児(0～2歳児)の保育料全額助成による無料化と主食(米)の無償提供を2024年度より行うことで、より一層の子育て家庭の経済的安定を図る。 I すこやか子育て保育料助成事業 B 認可保育園等管理費・運営費 D 社会福祉法人はなさき仙北補助金	0	0	0	0	0	0
	すこやか子育て保育料助成事業		33,393	397	33,393	397	33,393	397
	育児支援金給付事業		2,162	62	2,162	62	2,162	62
	保育園入所待機児童等支援事業(補助金)		343	43	343	43	343	43
	合計		1,110,968	245,624	1,110,968	245,624	1,110,968	245,624

市民福祉部 ～優しさにあふれ健やかに暮らせるまち～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
低所得者福祉の充実	生活困窮者自立相談支援事業	①生活困窮者自立支援及び生活保護は市民にとっては最後の砦(セーフティネット)であり、市民の幸福度の向上のためには必要不可欠な施策である。相談支援業務では民生委員や社会福祉協議会等とも連携を図り、支援が必要でもなかなか声を上げられない方々の拾い上げや、相談しやすい環境を整え親身になり市民に寄り添った相談支援体制を整える。また、一定の収入があり非課税の対象とはならないことにより、給付金などの対象となりにくい、いわゆる中間層の方々からの相談に対しても、各種減免制度や貸付け等といった他法他施策の助言を行い支援していきたい。複雑かつ高度化してきた相談内容に対応できるべく、各種研修の参加や現任訓練による職員の知識向上も図っていく。	5,745	1,437	5,745	1,437	5,745	1,437
	生活保護事業	A 生活困窮者自立相談支援事業 B 生活保護事業	451,685	107,197	451,685	107,197	451,685	107,197
	合計		457,430	108,634	457,430	108,634	457,430	108,634
高齢者福祉の充実	緊急通報装置給付・貸付事業	①仙北市では高齢化が進み、一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増加しているため、住み慣れた地域で安心して暮らしていくための介護予防や自立支援・生活支援の施策は必要と考える。また、高齢者の自立した生活維持のため、無理なく介護予防やフレイル(虚弱)予防を行う事は健康寿命延伸に一定の効果があるため、LINE・広報・民生委員・チラシ・地域の集いの場等を通して、多方面より事業内容の周知を図り、市民一人ひとりの健康意識を向上させ、今後も地域住民、ボランティア団体、行政等による連携強化を行い地域共生社会の実現を目指す。 A 緊急通報装置給付・貸付事業、 B 高齢者難聴者補聴器購入費助成事業 C 高齢者共同生活(相互援助ホーム)支援事業、 D 予防ケアプラン作成事業 E 高齢者世帯等除雪支援事業、 F 国民健康保険被保険者人間ドック助成事業、 G 介護タクシー利用助成事業 H 介護予防・日常生活支援総合事業	2,584	84	3,154	3,154	3,154	3,154
	介護予防ケアマネジメント		787	0	1,400	0	1,400	0
	介護タクシー利用助成事業		81	81	81	81	81	81
	介護予防・日常生活支援総合事業		2,242	0	2,800	0	2,800	0
	合計		5,694	165	7,435	3,235	7,435	3,235
障がい者(児)福祉の充実	特別障害者手当等支給事業	①介護者の高齢化に伴い、障がい者が在宅で暮らすことが困難になるケースが増えてきており、在宅によるサービスの更なる充実が求められている。障がい者(児)タクシー利用券においては、利便性向上のためデマンドタクシーを利用対象とするように、人工透析通院費は昨今の物価上昇に合わせた支給額単価の増額を検討していく。相談支援事業所が1箇所しかなく、選択肢がないのが課題であるため、積極的に開拓を検討する。今後とも、障がいがある方の生活に沿ったサービスを提供できるよう、関係機関との連携強化を行っていく。また、重層的支援に向けた体制構築を目指す。 A 特別障害者手当等支給事業 B 地域生活支援事業 C 障害者自立支援給付事業 D 障がい者(児)タクシー利用券給付事業 E 人工透析通院費支給事業 F 仙北市権利擁護センター事業	24,350	6,090	27,986	6,999	26,986	6,999
	地域生活支援事業		23,795	8,077	27,585	6,897	27,585	6,897
	障害者自立支援給付事業		651,036	163,418	660,188	165,985	660,188	165,985
	障がい者(児)タクシー利用券給付事業		1,785	1,785	1,785	1,785	1,785	1,785
	人工透析通院費支給事業		1,544	1,544	1,544	1,544	1,544	1,544
	仙北市権利擁護センター事業		3,255	451	3,264	460	3,284	480
	合計		705,765	181,365	722,352	183,670	721,372	183,690

市民福祉部 ～優しさにあふれ健やかに暮らせるまち～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
母子(父子)福祉の充実	一人親家庭福祉事業		4,820	4,220	4,820	4,220	4,820	4,220
	家庭児童相談事業	① 沢山の事を一人で抱え込みがちな「ひとり親家庭」の暮らし難さを軽減し、親子が安心して安全な生活を送ることに繋げるため、面談等で子どもの成長や家庭状況の変化を把握し、必要な時期に必要な支援や制度・手続きの紹介などを行っていく。 A 一人親家庭福祉事業 B 家庭児童相談事業 C ひとり親家庭日常生活支援事業	119	43	119	43	119	43
	ひとり親家庭日常生活支援事業		253	64	253	64	253	64
	合計		5,192	4,327	5,192	4,327	5,192	4,327
社会保障制度(国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険事業)の充実	後期高齢者医療短期人間ドック助成費		1,155	709	1,680	862	1,680	862
	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業費		4,614	64	1,450	211	1,465	226
	後期高齢者健康診査等事業費	① 被保険者が健やかに暮らすため、疾病の早期発見、早期治療並びに健康への意識向上を図る事業の実施は重要であるが、人間ドック助成や、特定健康診査や特定保健指導だけでは、医療費抑制への効果が表れるまでは時間を要する。その為、被保険者の高齢化に伴う医療費の増加を抑制することは困難であるが、その増加の幅を小さくするための事業を実施することで、健康への意識を高めていく。 A 後期高齢者医療短期人間ドック助成費 B 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業費 C 後期高齢者健康診査等事業費 D 特定健康診査等事業費 E PHR管理運営事業費 F 人間ドック助成費	13,222	1,269	13,355	1,774	13,489	1,908
	特定健康診査等事業費		21,844	11,013	22,063	11,232	22,063	11,232
	PHR管理運営事業(再掲:「保健活動・健康づくりの推進」へ掲載)		0	0	0	0	0	0
	人間ドック助成費		4,200	4,200	3,780	3,780	3,780	3,780
	合計		45,035	17,255	42,328	17,859	42,477	18,008
廃棄物対策と快適な生活環境の維持	廃棄物減量化対策費	不法投棄について、発見・回収件数が横ばいとなっている。過去に捨てられ新たに発展された物もあり、原因者の特定が困難である。また、見つかった投棄物の回収については進んでいるが、新たな投棄行為の抑止・防止ができていない状況となっている。しかし、本市は県内有数の観光地である。来られた方々が気持ちよく観光できるよう、ごみのポイ捨てや不法投棄を防がなければならない。市民はもちろんのこと、観光にみられる方や往来する方々の廃棄物処理・環境問題に関心を持ってもらうよう、様々な啓発活動により意識の向上を図る。 ※ゴミの処理については、大曲仙北広域市町村圏組合において広域的に行われている。	576	576	652	652	728	728
	塵芥処理費	A 廃棄物減量化対策費 B 塵芥処理費 C 不法投棄監視費	84,418	376	90,184	345	95,950	314
	不法投棄監視費		302	302	350	350	398	398
	合計		85,296	1,254	91,186	1,347	97,076	1,440

観光文化スポーツ部 ～観光・国際交流・文化財の保護と活用・スポーツ振興の推進による幸福度No.1のまちづくり～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
安全で安心を基軸とした観光誘客態勢の整備	観光施設整備事業費・観光施設維持管理費		41,017	24,762	42,000	25,000	42,000	25,000
	観光宣伝費		4,178	78	4,200	100	4,200	100
	桜まちづくり事業費		2,689	29	2,700	40	2,700	40
	秋田内陸線奥羽北線沿線連絡協議会負担金	コロナ前まで450～500万人で推移していた観光入込客数は、2022実績で313万人となっており、同様に宿泊者数も50万人に対し42万人となっており、着実に戻りつつあるも、コロナ前までの水準にもどすための取り組みの継続が必要。	1,200	0	1,000	0	700	0
	角館祭りのやま行事実行委員会負担金	①観光施設の維持管理・改修を実施し、安全・安心の観光地づくりに努めるとともに、冬季に予定されている秋田県とJRの「重点販売地域(ミニDC)」実施に合わせて、効果的な観光地プロモーションを実施する。 A 観光施設整備事業費・観光施設維持管理費 B 観光宣伝費 C 桜まちづくり事業費 D 秋田内陸線奥羽北線沿線連絡協議会負担金	12,260	60	12,260	60	12,260	60
	上桧木内の紙風船上げ事業	②各種イベントを開催し、観光誘客増加を目指す。 E 角館祭りのやま行事実行委員会補助金 F 上桧木内の紙風船上げ事業 G たざわ湖龍神まつり開催費補助金 H 田沢湖高原雪まつり開催費補助金 I 抱返り紅葉祭開催費補助金 J 刺巻ミズバショウ祭り補助金	3,405	5	3,405	5	3,405	5
	たざわ湖・龍神まつり開催費補助金		1,500	0	1,500	0	1,500	0
	田沢湖高原雪まつり開催費補助金		950	50	950	50	950	50
	抱返り紅葉祭開催費補助金		1,150	50	1,150	50	1,150	50
	刺巻ミズバショウ祭り補助金		900	0	900	0	900	0
	合計		69,249	25,034	70,065	25,305	69,765	25,305

観光文化スポーツ部 ～観光・国際交流・文化財の保護と活用・スポーツ振興の推進による幸福度No.1のまちづくり～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
質の高い観光地形成	地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業 ※現時点で終了		0	0	0	0	0	0
	観光施設維持管理費 (Wi-Fiサービス提供)		36,017	24,762	37,000	25,000	37,000	25,000
	ミズバショウ群生地木道整備	①新たに策定した第3次観光振興計画に基づき、質の高い観光地としての高付加価値化を進め、一人あたりの観光消費額を高めることで、稼げる観光化を目指す。 A 地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業(観光庁事業) B 観光施設維持管理費(Wi-Fiサービス提供) C ミズバショウ群生地木道整備(県補助100%) D (仮)JR、びゅうT&S、観光協会、仙北市の4者連携による誘客・高付加価値に向けた取組 E 秋田駒ヶ岳登山利用適正化協議会負担金 F (仮)デジタル田園都市国家構想交付金による拠点施設の高付加価値化	2,300	0	3,000	0	3,000	0
	秋田駒ヶ岳登山利用適正化協議会負担金		2,500	0	2,500	0	2,500	0
	田沢湖・角館観光協会補助金	②地域DMOである観光協会との連携により、質の高い観光地形成を目指す。 G 田沢湖・角館観光協会補助金	25,000	0	25,000	0	25,000	0
	観光アクセス推進事業費補助金 (※追加)		1,366	66	1,366	66	1,366	66
	合計		67,183	24,828	68,866	25,066	68,866	25,066
質の高い観光地形成	グリーンツーリズム推進事業		1,535	835	1,493	1,493	1,493	1,493
	(一社)農山村体験推進協議会 ※グリーンツーリズム推進事業に事業費含有		0	0	0	0	0	0
	教育旅行支援事業	①豊富な地域資源を活用した体験型観光の通年展開、アフターコロナを意識した都市農村交流、国際交流の新たな形の検討、全国的に高レベルで100人単位のインバウンドグリーンツーリズムの実践者と言われる質と受け入れ件数を確保していくための事業を実施する。また、姉妹校、姉妹湖、温泉やマラソン連携協定を通して多くの市民に海外や市内での国際事業に参加してもらうことで、国際交流を市民レベルまでに展開し国際的な視野を持った青少年の育成と高齢者でも参画可能な事業として位置づけ市民全体の幸福度向上にもつなげていく。 A グリーンツーリズム推進事業 B (一社)農山村体験推進協議会 C 教育旅行支援事業 D 台湾修学旅行誘致促進事業 E 青少年国際交流事業 F 国際観光宣伝・誘客事業	1,257	1,257	1,039	1,039	1,039	1,039
	台湾修学旅行誘致促進事業		1,133	1,133	999	999	999	999
	青少年国際交流事業		4,082	882	2,949	2,924	3,749	3,724
	国際観光宣伝・誘客事業		1,315	1,315	1,183	1,183	1,183	1,183
	合計		9,322	5,422	7,663	7,638	8,463	8,438

観光文化スポーツ部 ～観光・国際交流・文化財の保護と活用・スポーツ振興の推進による幸福度No.1のまちづくり～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
交流人口の拡大と特色ある観光	グリーンツーリズム・景観価値を活かしたまちづくり事業 ※現時点で終了	①ワーケーション、オンラインでの打ち合わせ可能な環境整備、武家屋敷通りでの消費金額の増加を狙ったイベント、観光を目的としない誘客のためのトライアスロン合宿誘致事業、地域の観光事業者をつなぎ滞在時間の増加を狙った事業等を実施する。実施している交付金事業は市民と今後の観光地形成について議論する機会創出が見込める。また、タイ、台湾からの現地の情報、今後の対策もヒヤリング出来るため国際交流員も含めたそれぞれの意見を取り入れ誘客に向けた取り組み拡大していく。リトリートの推進については2019年度より取り組んできたが、本年からは地域おこし協力隊の任務としての活動と事業を関連付けながら交流人口の拡大、本地域への訪問動機づけ、特色ある観光の推進事業として実施していく。また、冬季に予定されている秋田県とJRの「重点販売地域(ミニDC)」実施に向けて、(一社)農山村体験推進協議会と連携し、体験プログラムの商品造成に力を入れる。 A グリーンツーリズム・景観価値を活かしたまちづくり事業 B グリーンツーリズム推進事業 C (一社)農山村体験推進協議会 D 教育旅行支援事業 E 秋田アウトドアベース支援事業 F リトリート推進事業(新) ②仙北市への海外からの来訪者を増やすため、台湾・タイの現地事務所機能を最大限に活用し、現地でのPR等、積極的な宣伝活動を行うとともに、台湾での商談会や学校訪問を行い、教育旅行の誘致を行う。ジャパンハウスは外務省が世界3都市に展開している観光、商業の拠点だが、2023年には構想工の取り扱いが始まるなど本事業の成果が出てきている。今後は、観光誘客の展開も視野に入れて事業を展開していく。 G 国際観光宣伝・誘客事業 H 台湾修学旅行誘致促進事業 I ジャパンハウスを活用した宣伝誘客事業 J 人と地域を創生する観光誘客事業	0	0	0	0	0	0
	グリーンツーリズム推進事業 (※再掲:「質の高い観光地形成」へ掲載)		0	0	0	0	0	0
	(一社)農山村体験推進協議会 (※再掲:「質の高い観光地形成」へ掲載)		0	0	0	0	0	0
	教育旅行支援事業 (※再掲:「質の高い観光地形成」へ掲載)		0	0	0	0	0	0
	秋田アウトドアベース支援事業		0	0	0	0	0	0
	リトリート推進事業		1,000	580	1,469	1,469	1,469	1,469
	国際観光宣伝・誘客事業 (※再掲:「質の高い観光地形成」へ掲載)		0	0	0	0	0	0
	台湾修学旅行誘致促進事業 (※再掲:「質の高い観光地形成」へ掲載)		0	0	0	0	0	0
	ジャパンハウスを活用した宣伝誘客事業		0	0	0	0	0	0
	人と地域を創生する観光誘客事業 (※追加)		10,301	5,584	10,133	5,616	9,787	4,344
	合計		11,301	6,164	11,602	7,085	11,256	5,813

観光文化スポーツ部 ～観光・国際交流・文化財の保護と活用・スポーツ振興
の推進による幸福度No.1のまちづくり～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
歴史的 文化遺産の 活用	文化財保存活用地域 計画作成事業	①文化財保護行政の最重要課題は、少子高齢化が進み所有者が個人で文化財を 存続させていくことが難しい状況となっていることである。国・県・市の文化財を 存続させていくための施策として、マスタープランとなる「文化財保存活用地域計 画」を策定し、地域総がかりで文化財を守り、活かし、伝える体制を構築していく。 また、未来に残すべき文化的景観・歴史的遺産を市民共有の財産として正しく継承 するため、人材育成を進める。特にサクラを含む樹木保護と観光地角館の持続的な 環境保全の観点から、樹木医の育成指導を重要施策とする。 A 文化財保存活用地域計画作成事業 B 校保護管理事業 C 重要伝統的建造物群保存地区保存整備事業 D 武家屋敷公開管理事業費 E 旧石黒(恵)家公開事業 F 河原田家公開管理事業費 ②文化財の建築的価値を明らかにし、新たな文化財指定等今後の保存活用施策に 繋げていく。また建築の専門職員配置を行い継続的な修理につなげ、本物をのこす ための施策を行う。 G 近代和風建築等総合調査事業 H 文化財建造物態皆調査事業	7,001	1	2,057	1	0	0
	校保護管理事業		9,122	908	9,225	923	9,225	923
	重要伝統的建造物群 保存地区保存整備事 業		21,655	516	22,234	7,912	21,507	7,658
	武家屋敷公開管理事 業		13,181	13,125	13,562	13,506	13,673	13,616
	旧石黒(恵)家公開事 業		6,990	6,885	6,975	6,870	27,878	14,187
	河原田家公開管理事 業		15,553	9,278	18,631	12,331	18,957	12,647
	近代和風建築等総合 調査事業		0	0	0	0	0	0
	文化財建造物態皆調 査事業		0	0	0	0	0	0
		合計	73,502	30,713	72,684	41,543	91,240	49,031

観光文化スポーツ部 ～観光・国際交流・文化財の保護と活用・スポーツ振興の推進による幸福度No.1のまちづくり～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
生涯スポーツの推進	市民スポーツ・レクリエーション事業		0	0	0	0	0	0
	スポーツ推進委員派遣事業		745	745	750	750	750	750
	スポーツ協会事業補助金	①市民が気軽にスポーツを楽しめる生涯スポーツを推進する。 A 市民スポーツ・レクリエーション事業 B スポーツ推進員派遣事業 C スポーツ協会事業費補助金	3,259	59	2,160	2,160	2,160	2,160
	スポーツ少年団本部補助金	②子どもたちのスポーツ振興や心身の健全育成を推進する。 D スポーツ少年団本部補助金	1,800	0	1,800	1,800	1,800	1,800
	社会体育施設管理運営事業	③市民が誰でも気軽に安心安全にスポーツに親しむことができる環境を整備し、機能の充実を図るため、計画的な改修・整備に務める。 E 社会体育施設管理運営事業	41,001	40,518	40,000	40,000	40,000	40,000
	田沢湖マラソン大会負担金	④田沢湖マラソンの効率的な運営を図り、参加者や来訪者の満足度向上を図る。 F 田沢湖マラソン大会負担金	20,000	0	25,000	25,000	25,000	25,000
	合計		66,805	41,322	69,710	69,710	69,710	69,710

農林商工部 ～創造性あふれる産業が息づくまちづくり～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
魅力ある農業の振興	夢ある園芸産地創造事業	①市の重点品目をはじめとする高収益が期待される園芸作物や6次産業化への取り組み、水稲や大豆、そば等の土地利用型作物の生産性向上や生産コスト低減の取り組みを支援し、農業所得の向上を図るとともに、複合型生産構造への転換及び持続可能な農業体系の推進・定着を図る。	33,350	7,197	31,250	6,250	31,250	6,250
	仙北市畑作園芸等振興事業	A 夢ある園芸産地創造事業 園芸作物の生産及び6次産業化に必要な資機材・施設整備に係る費用を助成する。補助率:県1/3以内、市1/12以内	1,859	1,859	2,000	2,000	2,000	2,000
	農業用マルチコブター導入事業	B 仙北市畑作園芸等振興事業 水田を活用した畑作園芸品目栽培に必要な資機材等導入費用を助成する。補助率:市1/3以内(上限35万円)	1,660	1,660	1,740	1,740	1,740	1,740
	6次産業化経営力強化事業 ※R4,R5実施事業	C 農業用マルチコブター導入事業 農業用ドローンの機体導入・操作技能認定取得に係る費用を助成する。補助率:機体 市1/3以内(上限50万円)、認定証 市1/2以内(上限8万円、更新の場合は上限5万円)	0	0	0	0	0	0
	薬用作物等産地拠点化支援事業 ※R8以降国の直接支払である産地交付金で支援する	②食の安全・安心や、多様化する消費者のニーズに対応するとともに、地域の環境や土壌に合った農産物の産地化や、農産物加工品を「売る」ための販売手法や販売業者とのマッチングを、広い視野で支援する。 D 6次産業化経営力強化事業(経営多角化支援) 地域資源を活用した6次産業化ビジネス推進にかかる機械・施設整備に対して支援する。補助率:県1/3、市1/6 E 薬用作物等産地拠点化支援事業 生薬メーカーのツムラと連携し、地域の土壌に合ったニーズの高い品目の栽培を促進し、薬用作物の産地拠点化の取り組みを支援する。	280	280	280	280	280	280
	合計		37,149	10,996	35,270	10,270	35,270	10,270
畜産の振興	畜産導入事業	耕畜連携(資源循環)による環境型農業の推進や低コスト化を図るとともに、畜産にかかる労働力軽減による経営複合化を支援し、安全・安心な畜産物生産の推進と農業所得の向上を図る。	2,020	2,020	2,020	2,020	2,020	2,020
	夢ある畜産経営ステップアップ支援事業費	A 畜産導入事業 育種価評価に基づき、優れた育成子畜を導入し、優良子畜生産の推進を図る。補助率(1頭に付き):優良雌牛導入3万円～、優良牛自家保留3万円、肥育元牛導入5万円	2,129	424	2,130	430	2,130	430
	大覚野牧場管理運営事業	B 夢ある畜産経営ステップアップ支援事業 複合型生産構造への転換・定着を推進し、畜産の産出額拡大を図るため、担い手となる経営体等へ支援する。補助率(1頭に付き):繁殖雌牛導入24万6千円(うち県補助19万7千円)、自家保留10万円(うち県補助8万円)	10,821	6,834	10,900	7,000	10,900	7,000
	仙北市堆肥センター管理運営事業	C 大覚野牧場管理運営事業 資源循環を活かした低コスト化や放牧頭数の増加に取り組み、畜産農家の労働力軽減による経営複合化を図る。併せて、大覚野牧場の草地造成及び草地整備を実施し、放牧環境の整備と放牧頭数の増加とともに、乾草の増産・増収を図る。草地整備事業が完了し、牧草が生育するまでは牧草地の面積が確保できないため、放牧頭数を制限している。	14,146	10,792	14,150	10,800	14,150	10,800
	合計	D 仙北市堆肥センター管理運営事業 家畜排せつ物等の適正な処理とともに、有機質資源としての有効利用を進め、畜産環境の改善と資源循環型農業の推進を図る。	29,116	20,070	29,200	20,250	29,200	20,250
農業現場を支える人材の確保	秋田アグリフロンティア育成研修事業	農業者の高齢化・離農が進む中、次世代を担う農業後継者が、生産性・収益性の高い技術を得得し安定的・持続的な農業経営基盤確立への取り組みに対し支援するとともに、新たに農業法人を設立する際の相談窓口として体制を整備し、地域農業の担い手の確保に努める。	2,400	1,140	2,400	1,140	2,400	1,140
	新規就農総合支援事業	A 秋田アグリフロンティア育成研修事業(補助金) 新規就農を目指す若者を対象に、県農業試験場等で研修する研修生へ支援する。 月額10万円(うち県補助5万2,500円)	11,250	0	11,250	0	11,250	0
	地域で学べ!農業技術研修事業	B 新規就農総合支援事業(補助金) 青年の就業意欲の喚起と就農後の経営の安定、定着を図る。 ・経営開始資金:認定新規就農者に対して支援する。 月額12万5千円、国10/10、最長3年間 ・経営発展支援事業:認定新規就農者の機械・施設等の導入に支援する。 補助率:国1/2以内、県1/4以内、補助対象事業費上限1,000万円 C 地域で学べ!農業技術研修事業(補助金) 新規就農者の大仙市農業振興情報センターでの研修に対し支援する。 月額7万5千円(うち県補助3万7,500円)	900	450	900	450	900	450
	合計		14,550	1,590	14,550	1,590	14,550	1,590

農林商工部 ～創造性あふれる産業が息づくまちづくり～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
土地改良の推進	農地集積加速化基盤整備事業 農地中間管理機構関連ほ場整備事業	①生産基盤を整備することにより作業効率や生産性を向上させ、法人等の経営体に農地を集積することで担い手の育成や機械コストの抑制が可能となり、地域農業の維持・発展に寄与し農地の大区画化や排水対策等を実施する。現在は、地元負担が無い農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化や農業の高付加価値化を推進するあきた型が主流となっている。 A 農地集積加速化基盤整備事業(ほ場整備) 県営事業 補助額 国費55% 県費27.5% 市費10% 地元負担7.5% B 農地中間管理機構関連ほ場整備事業(ほ場整備) 県営事業 補助額 国費62.5% 県費27.5% 市費10%	30,900	0	571,500	0	660,000	0
	多面的機能支払交付金事業	②農業・農村の有する多面的機能の維持・発展を図るため、地域で行う共同作業を支援し、地域資源の適切な安全管理の推進 C 多面的機能支払交付金事業 補助額 国費50% 県費25% 市25%	166,690	41,673	0	0	0	0
	合計		197,590	41,673	571,500	0	660,000	0
豊かな森林資源の整備と活用促進	林道維持補修	①仙北市の管理する林道(市内98路線)の維持補修、林道橋(市内約48橋)の調査・補修工事を実施する。また、林業者の後継者不足を補いながら管理の行届いていない私有林人工林の整備促進に寄与するため、森林環境譲与税を活用しながら森林資源の活用を推進を図る。 A 林道維持補修費(林道橋) 補助額 国費50% 県5% 市45% B 林道維持補修費(林道) 森林環境譲与税 100%充当 C 秋田林業大学校研修費補助事業 森林環境譲与税 100%充当 D 再造林支援事業費補助(2023新規) 森林環境譲与税 100%充当 E 人材育成・担い手支援事業費補助金(2023新規) 森林環境譲与税 100%充当 F 林地台帳整備事業 森林環境譲与税 100%充当 G 森林経営管理制度事業 森林環境譲与税 100%充当	56,446	45,726	108,335	77,975	43,890	43,890
	秋田林業大学校研修費補助事業		357	357	476	476	476	476
	人材育成・担い手支援事業		150	150	150	150	150	150
	再造林支援事業	②地域林政アドバイザーによる森林経営に入っていない森林の抽出、私有林整備に関する意向調査の箇所選定、森林所有者の調査、森林経営管理制度に関する業務、経営管理権集積計画の作成業務補助事務等を委託する。 H 森林経営管理制度事業 森林環境譲与税 100%充当	2,618	2,618	4,339	4,339	4,808	4,808
	森林経営管理制度事業	③仙北市の鳥獣による農林水産業等の被害を防止・軽減させるため、鳥獣による農林水産業に係る被害の防止のための特別措置に関する法律による仙北市鳥獣被害対策実施隊を設置し被害防止に努める。また、近年ツキノワグマの出没が増加し人身被害も多くなっており、実施隊員の若返りや拡充と共に檻の増設が求められている。 I 有害鳥獣駆除事業	26,421	26,421	25,823	25,823	25,897	25,897
	有害鳥獣駆除事業		1,581	1,581	3,410	1,982	3,410	1,982
	合計		87,573	76,853	142,533	110,745	78,631	77,203
中山間地域及び耕作放棄地の有効活用	農地利用最適化交付金事業	市内農地の大半を占める中山間地域等において、農用地集積による利用の最適化を図るとともに、農用地の適切な維持管理及び多面的機能の発揮を図るため地域の共同活動等に支援する。 A 農地利用最適化交付金事業 農業委員会の積極的な活動を推進するため、担い手への農地集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消活動、新規参入の促進等の農地利用の最適化に向けた活動を推進する。	2,435	0	2,435	0	2,435	0
	中山間地域等直接支払事業	B 中山間地域等直接支払事業 農業生産条件が不利な中山間地域等において、農用地を維持管理するための協定に従い農業生産活動等を行う集落等に対し支援する。	10,549	2,638	10,549	2,638	10,549	2,638
	多面的機能支払交付金事業	C 多面的機能支払交付金事業(再掲) 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な安全管理を推進する。	166,690	41,673	0	0	0	0
	地域計画策定推進緊急対策事業 ※R6計画策定完了	D 地域計画策定推進緊急対策事業 地域の農業を維持・発展していくため、農業者等の話し合いに基づき、地域が目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画を策定する。	0	0	0	0	0	0
	合計		179,674	44,311	12,984	2,638	12,984	2,638

農林商工部 ～創造性あふれる産業が息づくまちづくり～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
商工業の振興	商店街賑わい支援事業	市内企業へ多様な人材確保支援、意欲のある事業者や起業家等への支援、後継者不足による廃業防止支援を行い、地域経済の活性化を図る。	200	200	300	300	300	300
	空き店舗利活用事業	①市内商店街の活性化対策としてイベント等の振興策に対し支援を行い、活性化に努める。 A 商店街等賑わい支援事業(補助金) ※補助対象経費の1/2以内、上限30万円、同一事業の場合は実施年度の翌年度は対象外	1,440	1,440	1,030	1,030	960	960
	域内起業家育成支援事業	②賑わいのある商店街形成と中小小売企業振興策として家賃補助を実施し、新規企業者等支援及び商店街の活性化を図る。 B 空き店舗等利活用事業(補助金) ※㎡当たり上限2千円、補助対象経費の2/5以内、12カ月間、補助限度額上限8万円	800	800	800	800	800	800
		③仙北市で起業・創業したい人と呼び寄せることで人の流れを新たに作り出すとともに、将来的に雇用創出につなげるため、創業・経営塾を開催する。 C 域内起業家育成支援事業(補助金) ※せんぼく創業・経営塾の開催	合計	2,440	2,440	2,130	2,130	2,060
物産の振興	特産物販売促進対策事業	伝統的工芸品等の技術継承や原材料確保支援、地場産品の商品開発や地域ブランド化支援を行い、情報発信や販路拡大に努め振興を図る。	865	500	865	801	865	500
	榊細工振興事業及び伝統工芸品等振興支援事業	①首都圏にて物産展を引き続き開催し、仙北市産農産物等の販売及びPRを行い、今後工芸品についての出店を視野に入れ販路拡大に努める。 A 特産物販売促進対策事業・山の楽市(東京都町田市)	2,902	102	3,456	2,256	3,456	2,256
	伝統工芸榊細工技能後継者育成事業	②原材料確保による安定的な商品製作、各種展示即売会出店による販路拡大及びコロナ商品や新商品開発を行う。 B 榊細工振興事業及び伝統工芸品等振興支援事業(補助金)	0	0	1,610	1,610	1,610	1,610
		③現在伝統工芸榊細工技能後継者育成事業の研修生が1名であり、伝統工芸士等の高齢化が顕著で減少傾向であることから新たな担い手確保に努める。 C 伝統工芸榊細工技能後継者育成事業(補助金)	合計	3,767	602	5,931	4,667	5,931
企業立地の推進と企業活動の支援	企業誘致対策事業		2,830	2,306	1,594	1,070	1,594	1,070
	企業立地奨励金	市内企業へ生産性向上に向けた取組等支援し、事業拡大や雇用拡大を促進するとともに、市工業団地への受入を推進し、雇用の創出と地域経済活性化を図る。	7,734	34	7,615	15	7,539	39
	雇用創出事業 ※現時点で終了	①2025年度は企業立地事務所に職員1名(東京都)を派遣し、情報収集等の誘致活動を行っている。田沢湖黒沢工業団地及び他の候補地への誘致について検討し誘致に努める。 A 企業誘致対策事業 B 企業立地奨励金	0	0	0	0	0	0
	雇用対策事業	②新規学卒就職者に対し応援金を支給するとともに、市内未就職者の資格取得の経費を支援し労働力確保に努める。 C 雇用創出事業(ふるさと就職応援金)(補助金) D 雇用対策事業(補助金)	50	50	50	50	50	50
	中小企業活性化支援事業	③起業・新分野進出・事業拡大及び生産性向上について実施する事業者に対し設備等の導入経費について支援を行う。 E 中小企業活性化支援事業(補助金)	4,000	4,000	4,000	4,000	9,000	9,000
	企業力強化支援事業 ※現時点で終了	④商談会等において技術や製品の認知強化及び企業連携による新たな技術習得のための支援を実施し、企業力強化を図る。 F 企業力強化支援事業(補助金) ※補助対象経費の1/2以内、上限50万円	0	0	0	0	0	0
	サテライトオフィス誘致PR・企画運営事業 ※現時点で終了	⑤サテライトオフィスの地方設置を検討している首都圏等のデジタル企業にモニターツアー実施等の誘致活動等を行い、定住・居住者の増加や地元若者の雇用の場等の提供をめざす。 G サテライトオフィス誘致PR・企画運営事業	1,236	1,236	0	0	0	0
		合計	15,850	7,626	13,259	5,135	18,183	10,159

建設部 ～インフラ整備は、地域の発展と市民生活の質を向上させる～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
安全な水道の供給	水道未普及地域解消事業	①水道未普及地域解消事業 生活基盤施設耐震化等交付金事業(国庫補助)を活用して、水道普及率を向上させ、料金収入の増を図ります。 ・卒田地区(2025完成予定) 2026目標進捗率:82.8%(事業費ベース)	149,956	74	158,609	91	130,845	42
	料金改定の実施し経営基盤の安定化	②料金改定を実施し経営基盤の安定化を図ります。 ・水道運営審議会、料金改定説明会	0	0	0	0	0	0
	老朽管等更新事業	③老朽管等更新事業 耐用年数を超えた管路を計画的に更新するとともに有収率を向上させることにより、人件費・薬品費・修繕費等の支出抑制を図ります。 財源確保のため、水道管路緊急改善事業(国庫補助)の2024採択予定。 ・内川橋老朽管更新工事ほか	370,239	66,562	300,000	55,000	300,000	55,000
	水道事業のDX化	④水道事業のDX化 情報の集約、可視化等により事業の効率化を進めます。 ・スマートメーター導入の検討	0	0	0	0	0	0
		合計	520,195	66,636	458,609	55,091	430,845	55,042
下水道の整備	公共下水道事業(管渠整備)	①公共下水道事業 経費回収率を向上させるために、整備区域内における普及率を向上させていきます。	8,676	49	0	0	0	0
	ストックマネジメント事業	②ストックマネジメント事業 社会資本整備総合交付金事業(国庫補助金)を活用して、老朽化した施設設備・管路施設の長寿命化を図ります。 ・田沢湖浄化センター機械設備(2023～2027年度) ・白浜幹線上流管路施設(2027～2031年度) ・生保内地区マンホールポンプ(2028～2031年度)	105,970	70	0	0	0	0
	経営戦略策定業務 ※現時点で終了	③仙北市下水道事業経営戦略の策定 ・2023年度に使用料改定を行い見直した経営戦略を2024年度中に策定します。	0	0	0	0	0	0
	下水道維持管理情報のデジタル化	④下水道事業のDX化 情報の集約、可視化等により事業の効率化を進めます。 ・下水道施設維持管理情報のDX化	0	0	0	0	0	0
		合計	114,646	119	0	0	0	0
温泉の安定供給	温泉施設設備の維持管理	①温泉の安定供給のため、温泉施設の適正な管理運営に努めます。 ・温泉施設の維持管理	16,573	16,573	14,637	14,637	14,637	14,637
		合計	16,573	16,573	14,637	14,637	14,637	14,637

建設部 ～インフラ整備は、地域の発展と市民生活の質を向上させる～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
道路網の整備	橋梁補修工事	市民生活に密接に関わる市道の、幹線道路を中心とした改良舗装等の整備と道路構造物等の長寿命化に向けた取り組みを実施します。	311,519	4,424	234,000	57	260,000	40
	道路維持補修費(道路補修関係)	①道路新設改良事業 住民の要望や危険と思われる市道の改良舗装等及び老朽化した橋梁の補修を計画的に進め道路交通網の整備を推進します。 A 社会資本整備総合交付金事業費(補助)市道神代中央線道路改良工事ほか B 道路メンテナンス補助(補助)内川橋ほか C 辺地対策事業 市道久保菅谷線側溝改良工事ほか D 過疎対策事業 市道生保内中央線道路舗装工事ほか E 臨時地方道整備事業 市道西木線道路舗装工事ほか	20,455	13,655	8,500	1,700	8,500	1,700
	安心・安全道路維持整備費	②道路維持事業 安全・安心な交通確保のため、適切に道路を管理し、管理瑕疵による事故発生をなくします。 A 道路補修事業 舗装補修工事ほか B 冬期交通対策事業 C 雪寒地域建設機械整備事業(補助)除雪機械購入	700	700	700	700	700	700
	合計		332,674	18,779	243,200	2,457	269,200	2,440
交通安全の推進	道路反射鏡設置工事	道路利用者の安全確保と利便性を図るため、カーブミラー、区画線、防護柵、歩道等の整備を行い、交通安全の推進を図ります。	2,000	0	2,000	0	2,000	0
	区画線設置工事	①交通安全施設整備事業 A 道路反射鏡設置工事 B 区画線設置工事 C 市道神代西明寺線外防護柵設置工事	2,700	0	2,700	0	2,700	0
	防護柵設置工事	②安全・安心道路維持整備事業 市道岩瀬通線歩道整備工事ほか	1,000	0	1,000	0	1,000	0
	合計		5,700	0	5,700	0	5,700	0
公園・緑地の整備	生保内公園維持管理事業	既存の公園・緑地を安全・安心に利用できるよう維持管理し、自然と調和した潤いのある暮らしを提供できるよう努めます。 また、2023年度未策定(予定)の公園施設長寿命化計画に基づき、施設の修繕計画を立案します。	4,003	4,003	6,675	6,675	6,675	6,675
	公園維持管理事業(角館地区)	①公園維持管理事業 A 生保内公園維持管理事業 (遊具点検業務委託、つつじ剪定、草刈り・トイレ清掃等) B 公園維持管理事業(角館地区) (角館駅東公園トイレ洋式化工事、遊具点検業務委託、草刈り・トイレ清掃等)	16,478	16,478	14,579	14,579	14,579	14,579
	合計		20,481	20,481	21,254	21,254	21,254	21,254
防災体制の充実	河川改良延長	近年多発している豪雨災害等に対応するため、災害に強いまちづくりを推進します。 ①河川改修事業 過去に浸水及び冠水した箇所について継続して河川改良を行い災害の未然防止努めます。 A 下高野川河川改修工事 B 高野地区排水対策調査測量設計業務委託	40,610	10	40,610	10	40,610	10
	河川浚渫実施	②河川維持補修事業 河川に堆積した土砂等を撤去し河道確保するとともに護岸等の補修を行い浸水被害等の未然防止及び軽減を図り、併せて土木施設の長寿命化に努めます。 A 河川浚渫工事ほか	600	0	600	0	600	0
	合計		41,210	10	41,210	10	41,210	10

建設部 ～インフラ整備は、地域の発展と市民生活の質を向上させる～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
住宅・住環境の整備	市営住宅管理運営事業	①市営住宅管理運営事業 適宜入居募集を行い、入居率向上に努めるとともに、入居者が安全・安心で快適な生活が送れるよう既存住宅の補修等計画的に行います。 また、耐用年数が経過し耐震性のない住宅については、空き家になり次第順次解体除却します。(除却対象住宅:武蔵野住宅、玉川住宅、田中住宅、岩瀬住宅) A ニュータウン塚野腰外壁改修工事(2022～2027)	45,521	45,521	48,000	48,000	48,000	48,000
	住宅・建築物安全ストック形成事業	②住宅・建築物安全ストック形成事業(社会資本整備総合交付金事業) 地震による木造住宅の倒壊等の災害を未然に防止し、市民の安全・安心を確保するため、耐震診断と費用の一部に補助を行います。	540	135	540	135	540	135
		合計	46,061	45,656	48,540	48,135	48,540	48,135
都市計画の推進	都市計画マスタープラン改定及び立地適正化計画策定支援事業	人口減少、少子高齢化社会に対応した安全・安心な都市の形成を図るため、第2次仙北市都市計画マスタープランの策定に向けて準備をします。 また、国ではコンパクトシティを推奨しており、マスタープランの見直しに併せ計画選定することが効果的です。持続的で魅力あるまちづくりを進めるため、仙北市立地適正化計画策定に向けた準備をします。その他、既存の都市施設の適切な維持管理をします。 ①第2次都市計画マスタープラン・立地適正化計画策定業務 【関連事業】 ・2022年度 都市計画基礎調査 ・2023年度 コンパクトなまちづくり講習会の実施 【参考(立地適正化計画)】 ・全国では644都市が具体的な取り組みを実施。内、470都市が計画策定・公表。 ・県内では6市(秋田、能代、横手、大館、湯沢、大仙)が策定済、2市町(由利本荘、小坂)が策定に向け取り組み中。	10,403	7,675	11,701	6,201	0	0
		合計	10,403	7,675	11,701	6,201	0	0
自然・歴史的環境の保全と活用	歴史まちづくり推進事業	自然と歴史的環境は、地域の文化やアイデンティティを示す重要な要素であり、これらを守り活かすためには、地域・行政・企業の協力や法律の整備による景観、都市計画を進める必要があります。 また、自然と歴史を未来に引き継ぐために、私たち一人ひとりが意識を持ち、適切な保全と活用を進めていくことが重要です。 A 景観形成推進事業	731	731	731	731	731	731
		合計	731	731	731	731	731	731

教育委員会 ～「誰をも取り残さない教育」、「誰もが生涯にわたって学び続ける教育」による幸福度No. 1のまちを目指して～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
未来を担う子どもたちの育成	キャリア教育・ふるさと学習支援事業※小学校		1,184	284	1,184	284	1,184	284
	ヤマメ・サクラマスプロジェクト事業	①ふるさとを愛し、地域社会の未来を支える意欲と高い志にあふれる子どもを育てるため次の施策を行う。 A キャリア教育・ふるさと学習支援事業 ・各学校の教育目標に沿った地域資源を生かした体験活動 B ヤマメ・サクラマスプロジェクト事業 ・小学生職場体験 ・企業PRポスター作成 ・夢ガイドブック作成	5,201	101	5,201	101	5,201	101
	コミュニティ・スクールの推進	・中学生職業講座(企業説明会)開催 ・職場訪問・職場体験 ・キャリアマイスターによる講演 C コミュニティ・スクールの推進	1,064	1,064	1,064	1,064	1,064	1,064
	キャリア教育・ふるさと学習支援事業※中学校		977	277	977	277	977	277
		合計	8,426	1,726	8,426	1,726	8,426	1,726
学校環境(ハード・ソフト面)の充実	小・中学校トイレ洋式化事業		0	0	0	0	0	0
	諸工事業		36,888	888	36,888	888	36,888	888
	維持修繕事業(学校施設の維持管理)	①市内小・中学校の環境(ハード・ソフト面)を充実させるため次の施策・事務を行う。 A 学校環境改善交付金事業(トイレの洋式化改修工事) B 諸工事業 C 維持修繕事業(学校施設の維持) D 管理運営事業(スクールバス購入事業) E 中学校部活動指導員配置事業	6,100	0	6,100	0	6,000	0
	管理運営事業(スクールバス購入事業)		0	0	0	0	0	0
	中学校部活動指導員配置事業		2,886	1,472	2,886	1,472	2,886	1,472
		合計	45,874	2,360	45,874	2,360	45,774	2,360
ICTを活用した学校教育の充実	GIGAスクール構想推進事業	①ICTを活用した学校教育の充実のため、GIGAスクール構想推進事業を拡大する。 A GIGAスクール構想推進事業 ・学校情報支援専門官の配置による環境整備 ・ICT(情報)支援員の配置によるスキルの指導・支援 ・専用回線プロバイダ契約料、フレッツ光ネクスト使用料、ICT授業サポート業務、保守業務委託、フィルタリングソフト使用料等、GIGAスクール教職員向け研修、パスワード・ID管理、年次更新、トラブルシューティング、教育DXへの対応	15,359	4,542	19,699	8,882	19,699	8,882
		合計	15,359	4,542	19,699	8,882	19,699	8,882

教育委員会 ～「誰をも取り残さない教育」、「誰もが生涯にわたって学び続ける教育」による幸福度No. 1のまちを目指して～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
持続可能で望ましい学校の適正配置	学校適正配置事業	①将来に持続可能で望ましい小・中学校の適正規模・配置について、2026年度までに「学校適正配置計画」を策定する。 A 学校適正配置関係事業 ・児童生徒の保護者をはじめ市民との意見交換会を開催し、計画策定に向けて意見交換を行う ・学校適正配置検討委員会を設置し、市民の意見を踏まえた上で、更に様々な視点から計画内容を検討する	841	841	304	304	128	128
	角館小学校・白岩小学校統合関係事業 (※令和6年度終了)	②学校適正配置計画の策定を待たず、2025年度の角館小学校と白岩小学校の統合に向けた準備を進める。 B 角館小学校・白岩小学校統合関係事業(※令和6年度終了) ・統合準備委員会の開催 ・閉校記念事業の実施	0	0	0	0	0	0
	合計		841	841	304	304	128	128
若者の交流、定着(土着)支援	学校・家庭・地域連携総合推進事業・地域学校協働本部		3,090	1,030	3,090	1,030	3,090	1,030
	二十歳の集い	①仙北市を舞台にふるさとの未来をつくる若者を育てるために次の施策を推進・促進する。 A 学校・家庭・地域連携総合推進事業 ・地域学校協働本部 B 二十歳の集い C 勤労青少年ホーム管理運営事業	93	93	100	100	100	100
	勤労青少年ホーム管理運営事業		6,632	6,557	6,500	6,400	6,500	6,400
	合計		9,815	7,680	9,690	7,530	9,690	7,530
多様な教育文化の交流の場づくり	公民館活動推進事業		2,181	2,181	2,308	2,308	2,308	2,308
	仙北市文化祭開催補助金事業	①多様な学習機会の提供はもとより、自主的な学習活動の支援、学習成果発表の支援を行うため、次の施策を行う。 A 公民館活動推進事業(若者向けメニューの講座開催) B 仙北市文化祭開催補助事業 C 市民会館自主事業(eスポーツ関連のイベント開催)	306	306	306	306	306	306
	市民会館自主事業		320	320	320	320	320	320
	合計		2,807	2,807	2,934	2,934	2,934	2,934

教育委員会 ～「誰をも取り残さない教育」、「誰もが生涯にわたって学び続ける教育」による幸福度No. 1のまちを目指して～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
読書活動の推進	学習資料館利用促進事業	①読書活動の推進のため、図書館機能の充実やサービスについて、次の施策を行う。 A 学習資料館利用促進事業 ・学習資料館人材確保(会計年度任用職員)、読書普及イベントの実施 B 図書館サービス拡充事業 ・田沢湖図書館人材確保(会計年度任用職員)、読書普及イベントの実施 C 学校図書館支援事業 ・各学校人材確保(会計年度任用職員) D 図書館情報システム管理運営事業(共通) E 学習資料整備事業(図書)の購入 F 図書資料購入事業(図書の購入) G 子ども読書活動推進事業(共通)	11,752	11,693	11,752	11,693	11,752	11,693
	図書館サービス拡充事業		21,315	21,209	21,315	21,209	21,315	21,209
	学校図書館支援事業		12,309	11,468	12,309	11,468	12,309	11,468
	図書館情報システム管理運営事業		4,472	4,472	4,472	4,472	4,472	4,472
	学習資料整備事業		4,869	1,869	4,869	1,869	4,869	1,869
	図書資料購入事業		3,024	624	3,024	624	3,024	624
	子ども読書活動推進事業		61	61	61	61	61	61
	合計		57,802	51,396	57,802	51,396	57,802	51,396
地域に根ざした文芸、美術作品の充実と周知	イベント交流館展示事業	①郷土の画人、文人を顕彰し、文芸、美術作品の紹介をするため、他の施設と連携した事業も検討しながら次の施策を行う。 A イベント交流館展示事業 B 美術館常設・企画展示事業 C 児童生徒県南美術展開催事業	1,013	2	1,010	0	1,010	0
	美術館常設・企画展示事業		1,222	1,222	1,500	1,500	1,500	1,500
	児童生徒県南美術展開催事業		352	352	350	350	400	400
	合計		2,587	1,576	2,860	1,850	2,910	1,900
安全安心な給食の提供	給食材料事業	①安全安心な給食の提供を行うため以下の施策を行う。 A 給食材料事業(地産地消の推進) B スペシャル給食の実施事業	99,296	94,689	99,449	99,449	92,488	92,488
	スペシャル給食の実施事業		102	102	102	102	93	93
	合計		99,398	94,791	99,551	99,551	92,581	92,581

医療局 ～市民に寄り添った医療を提供し、市民から愛され信頼される病院運営の構築～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
役割・機能の最適化と連携の強化	秋田大学との連携	<p>仙北市地域医療計画(公立病院経営強化プラン)を策定し下記事業を推進する。</p> <p>①役割・機能の最適化と連携の強化 今後、持続可能な地域医療提供体制を確保するためには、限られた医師・看護師等の医療資源を地域全体で最大限効率的に活用することが必要です。このため、地域の中で各公立病院が担うべき役割や機能を改めて見直し、明確化、最適化した上で、病院間の連携を強化する「機能分化・連携強化」を推進します。</p> <p>A 秋田大学との連携(寄附講座の開設、総合診療医の派遣、専門医派遣による指導育成) B 大曲厚生医療センターとの連携強化(医師派遣、入院患者の転院、医療機器の共同利用) C 田沢湖病院と角館総合病院の連携強化(医療スタッフの連携) D 近隣病院、派遣元病院との連携強化(患者紹介等) ※患者満足度調査実施(両病院共通 2023～)</p> <p>■病院機能等 ●田沢湖病院 E 地域包括ケア病床の運用等 ●角館総合病院 F 診断群分類包括評価(DPC)の導入 G 病棟薬剤師の配置等</p>	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
	大曲厚生医療センターとの連携強化		0	0	0	0	0	0
	田沢湖病院と角館総合病院との連携強化		0	0	0	0	0	0
	近隣病院、派遣元病院との連携強化		0	0	0	0	0	0
	地域包括ケア病床の運用等		0	0	0	0	0	0
	診断群分類包括評価		0	0	0	0	0	0
	病棟薬剤師の配置等		0	0	0	0	0	0
	合計		9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
医師看護師等の確保と働き方改革の推進	医師、看護師等をを目指す人材育成	<p>②医師・看護師等の確保と働き方改革の推進 医師・看護師等の確保に加え、医師の時間外労働規制への対応等、労働環境の改善を進めながら、医療スタッフの確保を図ります。 また、2024年4月から、医師の時間外勤務の時間が大幅に削減となります。大学や医療機関(派遣元)から、派遣先となる医療機関で日直や宿直の業務を行う場合、派遣先の病院で上記の許可を得ていないと、日直や宿直の派遣をもらうことが困難な状況となります。 救急告示病院など救急外来を現状のまま維持してくには、医師の確保(偏在化の解消)もしくは、労働基準局からの許可が必要となるため、大曲労働基準監督署との協議を行い、許可対応に努めます。</p> <p>※2023年10月現在で、産婦人科については、取得済みであり、今後は救急外来部門について許可を得るための事務作業を行います。 H 医師、看護師等をを目指す人材育成 (中高生の医療現場体験等・教育委員会等との連携) I 仙北市修学資金貸与制度の推進 ※職員やりがい度調査実施(両病院共通 2023～)</p>	1,200	1,200	2,100	2,100	3,200	3,200
	仙北市修学資金貸与制度の推進		1,200	1,200	2,100	2,100	3,200	3,200
	合計		2,400	2,400	4,200	4,200	6,400	6,400

医療局 ～市民に寄り添った医療を提供し、市民から愛され信頼される病院運営の構築～

施策	事業名 または 手段	事業概要	実施計画事業費(千円)					
			2025年度		2026年度		2027年度	
			令和7年度		令和8年度		令和9年度	
			事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組	新型コロナウイルス感染症患者の両院での入院受入れ	③新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組 国の第8次医療計画の記載事項として「新興感染症等の感染拡大時の医療」が加わることを踏まえ、感染拡大時に活用しやすい病床等の整備、各医療機関の間での連携・役割分担の明確化、専門人材の確保・育成等に努めます。 J 新型コロナウイルス感染症患者の両病院での入院受入れ K 発熱外来の設置(継続)	0	0	0	0	0	0
	発熱外来の設置		0	0	0	0	0	0
	合計		0	0	0	0	0	0
施設・設備の最適化	購買適正化の推進	④施設・設備の最適化 施設・設備の適正管理と整備費の抑制等に努めます。また、人口減少と労働力不足により、デジタルトランスフォーメーション(DX)を進めていくことは避けては通れません。積極的にデジタル化を推進し病院運営の効率化や医療の質の向上に努めます。 L 購買適正化の推進 M 医療MaaSとの連携 ●田沢湖病院 N 電子カルテシステムの導入 ●角館総合病院 ○急性期画像連携等	0	0	0	0	0	0
	医療MaaSとの連携		0	0	0	0	0	0
	電子カルテシステムの導入		0	0	0	0	0	0
	急性期画像連携等		0	0	0	0	0	0
	合計		0	0	0	0	0	0